



ライトアップ夜景遺産に認定された「ひかりの散歩道」
(東南植物楽園提供)

「ひかりの散歩道」夜景遺産 東南植物楽園、電飾180万球

【沖縄】沖縄市の東南植物楽園が毎年開催しているイルミネーションイベント「ひかりの散歩道」がこのほど、「第15回日本夜景遺産」のライトアップ夜景遺産に県内で初めて認定された。6日に東京都で開催された「第7回イルミネーションアワード」でも特別賞を受賞した。

今年のひかりの散歩道は23日に点灯式を開く。昨年の3倍となる県内最大規模180万球の電飾が来年4月5日まで園内を彩る。毎日午後5～10時（最終受け付けは午後9時半）。

1990年に始まったイベントは「植物園ならではの温かみのあるイルミネーション」をコンセプトに、園内の亜熱帯植物や散歩道などを生かしている。

夜景を観光資源としてPRする日本夜景遺産は、自然夜景やライトアップ夜景など四つの部門に分かれ、全国各地の応募の中から今年には新たに8カ所が認定された。

東南植物楽園の入園料は大人1800円、シニア・高校生1100円、小中学生600円（いずれも税抜き）。問い合わせは同園☎098（9339）251515。